

鹿児島幼稚園の新型コロナウイルス対応

2021/04/07

コロナウイルス感染症が全国各地で広がり、鹿児島幼稚園でも感染症対策を考えながら、日々の保育や行事の実施方法を考えています。その際、鹿児島幼稚園と家庭が対応について共通理解し、共通実践できるよう対応マニュアルを全員に配布しています。本園で現在行っている感染症対策について概要をご紹介します。

1つ目は、健康状態の把握です。毎日ご家庭で検温をしてから登園していただくようにし、子ども達の体調管理に努めています。また、検温については職員も全員毎日行っています。

2つ目は、マスクの着用です。昨年度から、全員マスクをつけて園生活を過ごしています。その中で、グラウンドでの体操や運動会練習など、広い環境で体を動かす活動をする時は、十分な距離を保てるように配慮しながらマスクを取りはずして活動することで、熱中症対策も行っています。取り外したマスクは一人一人、マスクケースを使用し、管理をしています。

3つ目は、換気や消毒の徹底です。登園時や、バスの乗車前、給食の前など、こまめに消毒を行っています。また、椅子やおもちゃなども消毒も行っています。

4つ目は、三密を防ぐ活動の工夫です。誕生日会のように全園児が室内に集まって行う活動は、学年ごとに時間を分けて実施するなど、分散化、少人数化、時間短縮の工夫をしています。

5つ目は、給食での環境の工夫です。マスクを外す給食では、パーテーションを使い、仕切りを作ることで、飛沫を防げるようにしています。

保護者の方々が来園する際、発熱、風邪症状等体調不良の場合は、ご遠慮いただいています。園に来園する際は、ならず手消毒していただき、それに合わせて行事等参加については健康チェック表を提出いただいています。